

ゼロエネルギーと地域貢献を目指して

建築構造による省エネ



1 木造軸組みで鉄骨躯体の ヒートブリッジ(熱橋)を防ぐ

鉄の熱伝導率(熱の伝わりやすさ)は木材の483倍
木材を使用し、ヒートブリッジを防ぐことで
外部からの熱伝達を防止

2 断熱強化で冷暖房効率 UP

- ・基礎外断熱 : ポリスチレンフォーム t=50
- ・1階床 土間下 : ポリスチレンフォーム t=75
- ・壁内部 : グラスウール 24kg t=100
- ・壁付加断熱 : 硬質ウレタンフォーム t=30
- ・2階天井裏 : グラスウール 24kg t=300
- ・屋根 : ネオマフォーム t=30
- ・開口部 : 断熱樹脂サッシ

3 南北対角開口による屋内通風、 庇による夏季の日射遮蔽

4 南面採熱を主張した外観デザイン

